

腎盂尿管癌術後膀胱内再発に対する、塩酸ピラルビシン 即時膀胱内単回注入療法の再発予防効果の検討

以下の研究について、本学で実施しておりますのでお知らせいたします。
研究に関する問い合わせ等がありましたら、以下の連絡先にご連絡ください。

研究課題名	腎盂尿管癌術後膀胱内再発に対する、塩酸ピラルビシン即時膀胱内単回注入療法の再発予防効果の検討
倫理審査受付番号	第1224号
研究期間	2012年 7月倫理審査承認日～2023年 6月30日
研究対象情報の 取得期間	2012年 7月承認日～2021年12月31日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	<p>(研究目的、意義)</p> <p>腎盂癌、尿管癌に対しては腎尿管全摘除術が行われるが、術後3年以内に約40-50 %の割合で膀胱内再発を認める。そこで腎盂癌、尿管癌に対する腎尿管全摘除術直後に膀胱内に抗癌剤（塩酸ピラルビシン）を注入することで膀胱内再発を予防できるかを検討する。</p> <p>(研究の方法)</p> <p>腎盂癌、尿管癌に対する腎尿管全摘除術直後に手術室にて膀胱内に塩酸ピラルビシンを単回注入する。治療群と未治療群</p>

を施設内割り付けで単純無作為化により割り付けし、術後2年間の膀胱内再発率を比較検討する。

(個人情報の取り扱い)

カルテ情報については患者名を連結可能匿名化し、その患者についての情報の漏洩がないよう注意する。データの識別は連結可能匿名化により行い、集計・解析担当者の要請に応じて再調査ができるように、データは試験責任者にて施設可能な場所に保管される。また、参加の同意を撤回された場合は直ちにデータを廃棄する。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 泌尿器科
山本 新吾 (実施責任者)

TEL | (平日 8:30~16:45) 泌尿器科医局 0798-45-6366
(上記時間以外) 病院代表 (0798-45-6111) から泌尿器科当直医へ
連絡下さい